

6年制課程薬学教育

平成18年度入学生から、本学の薬学教育は6年制課程に移行しました。そのため、カリキュラムの大幅な改編を行いました。具体的には、「日本薬学会モデル・コアカリキュラム」を参考としながら、基礎薬学と医療薬学とのバランスを考慮したカリキュラム編成を行いました。また、実務実習の長期化を含めた充実を図るため、薬剤師養成のために策定された「実務実習モデル・コアカリキュラム」にしたがった実習を実施します。

薬学部における教育は、教養教育、薬学導入教育、薬学専門教育からなります。

カリキュラムは、A全学年を通して、Bイントロダクション、C薬学専門教育、D実務実習カリキュラム、E卒業実習カリキュラムから構成されています。

薬学専門教育は、「物理系薬学を学ぶ」「化学系薬学を学ぶ」「生物系薬学を学ぶ」「健康と環境」「薬と疾病」「医薬品をつくる」「薬学と社会」の7分野に分割されています。それぞれの分野は互いに密接に関連しているため、他の分野の進捗状況に充分配慮しつつ学習できるように配慮されています。

カリキュラムの基本となっている薬学教育モデル・コアカリキュラムは67のユニット（講義単位）から、薬学教育実務実習・卒業実習カリキュラムは14ユニットから構成されており、互いに関連している複数個のユニットをコースとしてまとめてあります。それぞれのコースおよびユニットには、一般目標（学習者が学習することによって得る成果）を示してあります。到達目標（一般目標に到達するために必要な具体的な行動）の総数は1446項目あり、それぞれは知識、技能、態度の三領域に分類されます。

一般目標、到達目標の詳細は学科制作ホームページを参照してください。

カリキュラムの概要

日本薬学会 薬学教育モデル・コアカリキュラム
薬学教育実務実習・卒業実習カリキュラム

- A 全学年を通して：ヒューマニズムについて学ぶ
 - (1) 生と死
 - (2) 医療の担い手としてのこころ構え
 - (3) 信頼関係の確立を目指して
- B イントロダクション
 - (1) 薬学への招待
 - (2) 早期体験学習
- C 専門科目
一般目標（C1-C18）の詳細は学科制作ホームページを参照
- D 実務実習
 - (1) 実務実習事前学習
 - (2) 病院実習
 - (3) 薬局実習
- E 卒業実習教育
 - E 1 総合薬学研究
 - E 2 総合薬学演習
- F 薬学準備教育ガイドライン（指導指針）
 - (1) 人と文化
 - (2) 薬学英語教育
 - (3) 薬学の基礎としての物理
 - (4) 薬学の基礎としての化学
 - (5) 薬学の基礎としての生物
 - (6) 薬学の基礎としての数学・統計
 - (7) IT
 - (8) プレゼンテーション
- G 薬学アドバンスト教育ガイドライン（指導指針）
 - (1) 実用薬学英語

- (2) グローバリゼーション
- (3) 定量的構造活性相関
- (4) マーケティング
- (5) 医薬品の製造プロセス
- (6) ゲノム情報の利用を目指して
- (7) 企業インターンシップ

共用試験について

6年制課程では、5年次に1ヶ月の学内事前実習の後、病院薬局実習（2.5ヶ月）、保険薬局実習（2.5ヶ月）が実施されます。そのため、4年次後期にコンピュータによる基礎力到達度テスト（CBT）および客観的臨床能力試験（OSCE）が実施され、合格者に対して学外の長期実務実習が許可されます。これらの実施時期については、6年制課程発足後に具体案の検討が開始されるなどの事情のため、当初の計画より早く、CBT、OSCE、事前実習すべて4年次に終了予定です。

また、その性格も準国家試験的な色合いが強くなってきています。

薬剤師国家試験について

6年生修了後に、薬剤師として必要な知識及び技能の確認を目的とする国家試験を受験し、試験に合格した者は厚生労働大臣より合格証書の交付を受け（薬剤師法施行令第11条）、薬剤師法第7条の規定により申請を行い、薬剤師名簿に登録することによって薬剤師の免許を厚生労働大臣より与えられます。

6年間のカリキュラム概要

別表に6年間の「カリキュラムの流れ（概要）」を示しました。6年制モデル・コアカリキュラムでは、「有機化学Ⅰ」や「物理化学Ⅱ」のような授業科目名は用いず、授業内容を表す具体的語句（「物質の構造」、「生命体の成り立ち」など）が使われています。しかし、シラバスや年次別授業科目表に記載されている授業科目名は、4年制から6年制への移行期であることを考え、4年制課程の授業名を用いています。そのため、モデル・コアカリキュラムとの対応が分かり難いものがあります。実際の授業計画とモデル・コアカリキュラムとの関係については、学科制作ホームページに掲載していますので参考にしてください。

薬学部ホームページ URL：<http://pharm.ph.sojo-u.ac.jp/>

カリキュラムの流れ

学 年	1	2	3	4	5	6
外国語	英語 1	英語 2	英語 3	英語 4	英語 5	英語 6
倫理学	倫理 1	倫理 2	倫理 3	倫理 4	実務で学習	卒研で学習
情報処理	情報処理学 1	情報処理学 2	専門実習で学習	専門実習で学習	UNIX (Linux)	データベース
総合科目	教養科目					
専門基礎	数学	物理	生物	化学		
専門科目	薬学教育モデル・コアカリキュラム に準拠したプログラム				アドバンスト (進路に合った選択科目)	アドバンスト (進路に合った選択科目)
実 習 演 習	基礎情報処理演習（1年） 基礎情報処理演習（2年） 分析化学（2年） 生薬学（3年） 医薬品化学（4年）		早期体験学習（1年） 薬化学（2年） 生化学（2年） 薬理学（3年） 製剤学（4年）		物理化学（2年） 微生物学（2年） 環境・衛生化学（3年） 薬剤学（4年） 実務プレ実習（学内1ヶ月）	
					実務実習（学外5ヶ月） 病院薬局（2.5ヶ月） 保険薬局（2.5ヶ月）	卒業研究（研究室配属） 卒業研究発表会
試 験	前後期定期試験	前後期定期試験	前後期定期試験	前後期定期試験	前後期定期試験	前後期定期試験 卒業試験
国 試	模試		模試	共用試験（CBT、OSCE）4年次実施	国家試験	
研 修 補 習	新入生特別研修（全学的に阿蘇研修所等を利用） 授業の進捗状況をみて実施 模試の解説など					